

# 仕 様 書

## 1. 概 要

- (1) 件 名 動物医薬品検査所で使用する電気
- (2) 需要場所 農林水産省動物医薬品検査所  
茨城県つくば市観音台 2-1-22
- (3) 業種および用途 官公署（検定・検査機関）

## 2. 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日 0 時 0 0 分から令和 9 年 3 月 3 1 日 2 4 時 0 0 分まで

## 3. 仕 様

### 供給電力の種類等

供給電力量のうち、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー由来の供給電力量の割合が 40%を満たすこと。また、その環境価値について、動物医薬品検査所に移転したこととし、いかなる第三者へも移転しないこと。

参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/sites/re100/files/2025-04/RE100%20technical%20criteria%20%2B%20appendices%20%2815%20April%202025%29.pdf>

- (1) 供給電気方式、供給電力（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、電気方式及び蓄熱式負荷施設の有無

- ① 供給電気方式 交流 3 相 3 線式
- ② 供給電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 ボルト
- ③ 計量電圧（標準電圧） 6, 0 0 0 ボルト
- ④ 標準周波数 5 0 ヘルツ
- ⑤ 電気方式 1 回線受電方式
- ⑥ 蓄熱式負荷設備の有無 無

- (2) 予定契約電力、予定使用電力量

- ① 予定契約電力 4 8 2 kW

ただし、その 1 月の最大需要電力と前 1 1 月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- ② 予定使用電力量 2, 2 2 2, 6 4 0 kWh

月別の予定使用電力量は（別紙 1）のとおり

- (3) 電力量等の検針

自動検針装置	有
電力会社の検針方法	遠隔自動検針
計量器の構成	中央監視装置（s a v i c—n e t G 5）

（４）需給地点

別添「電気引込位置図面」のとおり。

（５）電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

（６）保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

４．その他

- （１）力率は契約期間中１００％を保持する予定である（自動力率調整装置あり）。
- （２）フリッカ発生機器等、電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- （３）非常用自家発電設備（６２５キロボルトアンペア１台）を有している。
- （４）太陽光発電設備を有している。
- （５）力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般送配電事業者が定める電気最終保障供給約款によるものとする。

なお、入札価格の算定にあつては、力率は１００％とし、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金及び燃料費調整並びに市場価格調整は考慮しないこととする。

- （６）電力供給における料金その他の計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。
  - ① 契約電力及び最大需要電力の単位は、１kW とし、その端数は、小数点以下第１位で四捨五入する。
  - ② 使用電力の単位は、１kWh とし、その端数は、小数点以下第１位で四捨五入する。
  - ③ 力率単位は１％とし、その端数は小数点以下第１位で四捨五入することとする。
  - ④ 料金その他の計算における合計金額の単位は、１円とし、その端数は小数点以下を切り捨てる。
- （７）受注者は、本業務終了後翌月１０日までに、供給元電源情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電源の比率について確認できる資料として、特定電源割当証明書（別紙２）を農林水産省動物医薬品検査所に提出すること。また、再生可能エネルギー電気の供給に用いた証書の写しを、農林水産省動物医薬品検査所と協議により定めた期間内に提出すること。なお、提出された証書の写しに記載されている情報が「３．仕様供給電力の種類等」を満たしていない場合、受注者は「３．仕様 供給電力の種類等」を満たす証書を追加で購入し、その証書の写しを農林水産省動物医薬品検査所に提出する等により補修すること。

(8) 料金の請求・支払等に関する事務処理については、担当職員と打合せを行い、その指示により対応するものとする。

なお、受注者への支払いについては、受注者の口座へ振り込みとする。

また、事業者の料金支払遅延等、料金の支払等について疑義が発生した場合にあっては、担当職員を経由してこれに対応するものとする。

(9) 本仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者が協議して定めるものとする。

## 5. 環境関係法令の遵守

受注者は、本業務の実施に当たり、関係する環境関係法令を遵守するものとする。

### (1) エネルギーの節減

エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（昭和 54 年法律第 49 号）

### (2) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分

国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）

### (3) 環境関係法令の遵守等

地球温暖化対策の推進に関する法律（平成 10 年法律第 117 号）

国等における温室効果ガス等の排出の削減に考慮した契約の推進に関する法律（平成 19 年法律第 56 号）

## 6. 環境関係法令の遵守以外の事項

受注者は、本業務の実施に当たり、新たな環境負荷を与えることにならないよう、事業の最終報告時に様式を用いて、以下の取組に努めたことを（別紙 3）の「みどりチェック状況報告書」として提出すること。なお、全ての事項について「実施した／努めた」又は「左記非該当」のどちらかにチェックを入れるとともに、ア～エの各項目について、一つ以上「実施した／努めた」にチェックを入れること。

(ア) 環境負荷低減に配慮したものを調達するように努める。

(イ) エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。

(ウ) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。

(エ) みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

(別紙1)

月別予定使用電力量

年月	予定使用電力量	備考
令和8年4月	131,747 kWh	
令和8年5月	143,545 kWh	
令和8年6月	173,041 kWh	
令和8年7月	241,864 kWh	夏季
令和8年8月	263,494 kWh	夏季
令和8年9月	196,637 kWh	夏季
令和8年10月	157,951 kWh	
令和8年11月	169,108 kWh	
令和8年12月	175,007 kWh	
令和9年1月	194,671 kWh	
令和9年2月	192,704 kWh	
令和9年3月	182,871 kWh	
計	2,222,640 kWh	

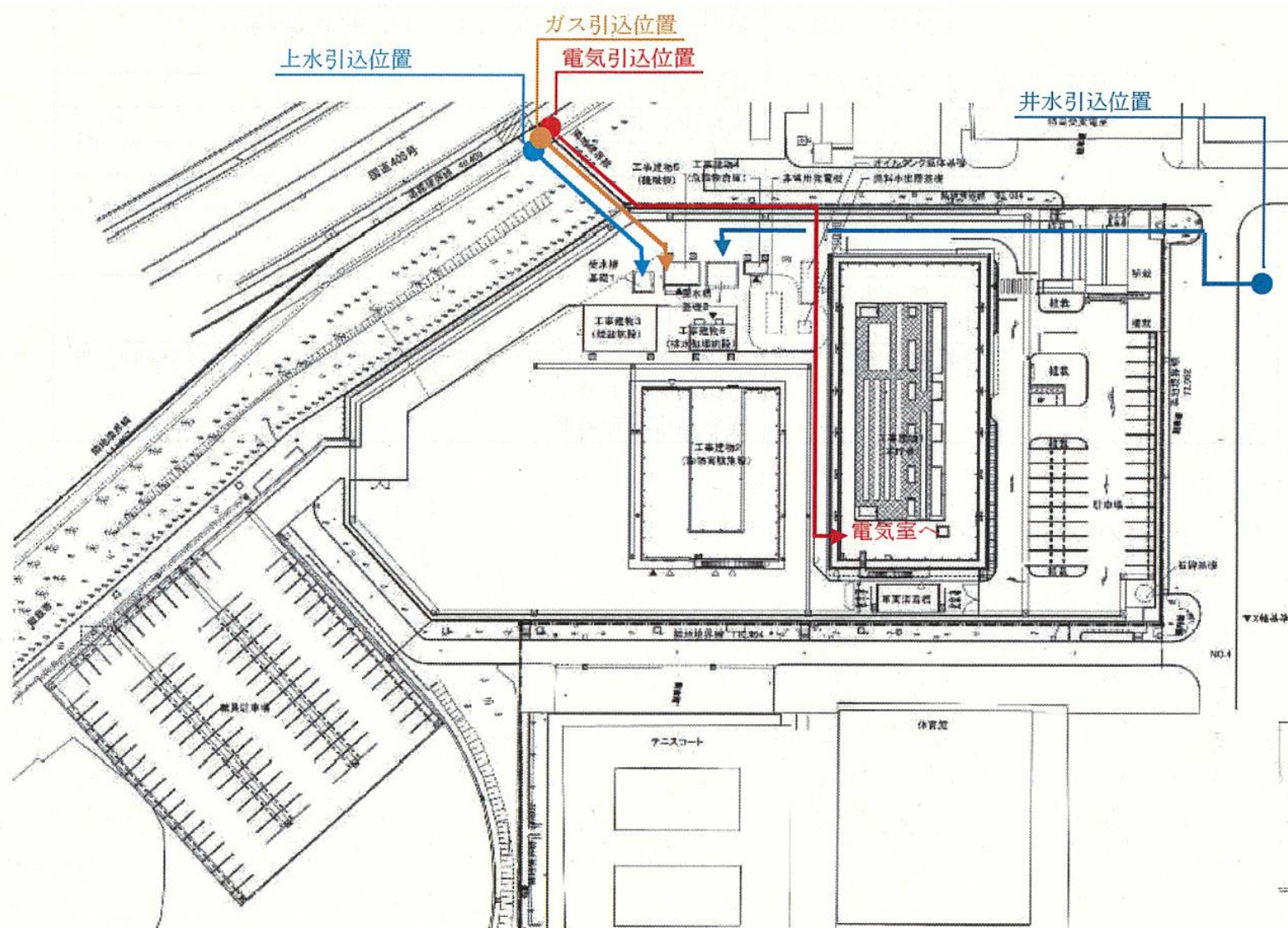
夏季(7月～9月)	701,995 kWh
その他季	1,520,645 kWh
年間予定使用電力量	2,222,640 kWh

月別予定最大需要電力

年月	予定最大需要電力
令和8年4月	251 kW
令和8年5月	256 kW
令和8年6月	358 kW
令和8年7月	445 kW
令和8年8月	451 kW
令和8年9月	482 kW
令和8年10月	317 kW

最大需要電力	482 kW
予定契約電力	482 kW

別添「電気引込位置図面」



○年○月○日

支出負担行為担当官  
動物医薬品検査所長 殿

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇

また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、動物医薬品検査所に移転したことを、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

お客様番号	〇〇〇〇
需要施設名	動物医薬品検査所
需要施設住所	茨城県つくば市観音台2-1-22
契約電力	〇〇〇kW

令和8年4月1日～令和9年3月31日

[illegible]

部 署 名：  
責 任 者  
担 当 者  
T E L：  
F A X：  
E - mail：

別添

環境価値の属性情報(見込みを含む)

環境価値の付与に 使用した証書の種類	供給元発電所名	住所	発電設備	環境価値 移転量 (kWh)	発電期間	認証番号
FIT非化石証書(再エネ指定)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
非FIT非化石証書(再エネ指定)	〇〇発電所	〇〇府〇〇市〇〇	風力	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)						

様式

## みどりチェック実施状況報告書

事業名	
事業者名	
担当者・連絡先	

以下のア～カの取組について、実施状況を報告します。

ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・対象となる物品の輸送に当たり、燃料消費を少なくするよう検討する（もしくはそのような工夫を行っている配送業者と連携する）。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・対象となる物品の輸送に当たり、燃費効率の向上や温室効果ガスの過度な排出を防ぐ観点から、輸送車両の保守点検を適切に実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・農林水産物や加工食品を使用する場合には、農薬等を適正に使用して（農薬の使用基準等を遵守して）作られたものを調達することに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事務用品を使用する場合には、詰め替えや再利用可能なものを調達することに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・事業実施時に消費する電気・ガス・ガソリン等のエネルギーについて、帳簿への記載や伝票の保存等により、使用量・使用料金の記録に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するオフィスや車両・機械等について、不要な照明の消灯やエンジン停止に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するオフィスや車両・機械等について、基準となる室温を決めたり、必要以上の冷暖房、保温を行わない等、適切な温度管理に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用する車両・機械等が効果的に機能を発揮できるよう、定期的な点検や破損があった場合は補修等に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・夏期のクールビズや冬期のウォームビズの実施に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		
・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）		

ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・臭気が発生する可能性がある機械・設備（食品残さの処理や堆肥製造等）を使用する場合、周辺環境に影響を与えないよう定期的に点検を行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・臭気や害虫発生の原因となる生ごみの削減や、適切な廃棄などに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・食品保管を行う等の場合、清潔な環境を維持するため、定期的に清掃を行うことに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		
・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）		



エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・事業実施時に使用する資材について、プラスチック資材から紙などの環境負荷が少ない資材に変更することを検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・資源のリサイクルに努めている（リサイクル事業者に委託することも可）。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するプラスチック資材を処分する場合に法令に従って適切に実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

オ 工事等を実施する場合は、生物多様性に配慮した事業実施に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・近隣の生物種に影響を与えるような、水質汚濁が発生しないよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・近隣の生物種に影響を与えるような、大気汚染が発生しないよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・施工にあたり使用する機械や車両について、排気ガスの規制に関連する法令等に適合したものを使用する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

カ みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・「環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）チェックシート解説書 ー民間事業者・自治体等編ー」にある記載内容を了知し、関係する事項について取り組むよう努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業者として独自の環境方針やビジョンなどの策定している、もしくは、策定を検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・従業員等向けの環境や持続性確保に係る研修などを行っている、もしくは、実施を検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業現場における、作業安全のためのルールや手順などをマニュアル等に整理する。また、定期的な研修などを実施するように努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・資機材や作業機械・設備が異常な動作などを起こさないよう、定期的な点検や補修などに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業現場における作業空間内の工具や資材の整理などを行い、安全に作業を行えるスペースを確保する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・労災保険等の補償措置を備えるよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

# 仕 様 書

## 1. 概 要

(1) 件 名 農林水産研修所つくば館で使用する電気

(2) 需要場所 農林水産研修所つくば館  
茨城県つくば市榎戸 748-1

(3) 業種および用途 官公署（研修施設）

## 2. 契約期間

令和8年4月1日0時00分から令和9年3月31日24時00分まで

## 3. 仕 様

供給電力の種類等

供給電力量のうち、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー由来の供給電力量の割合が40%を満たすこと。また、その環境価値について、農林水産研修所つくば館に移転したこととし、いかなる第三者へも移転しないこと。

参照：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/sites/re100/files/2025-04/RE100%20technical%20criteria%20%2B%20appendices%20%2815%20April%202025%29.pdf>

(1) 供給電気方式、供給電圧（標準電圧）、計量電圧（標準電圧）、標準周波数、電気方式および蓄熱式負荷設備の有無

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① 供給電気方式     | 交流3相3線式  |
| ② 供給電圧（標準電圧） | 6,000ボルト |
| ③ 計量電圧（標準電圧） | 6,000ボルト |
| ④ 標準周波数      | 50ヘルツ    |
| ⑤ 電気方式       | 1回線受電方式  |
| ⑥ 蓄熱式負荷設備の有無 | 無        |

(2) 予定契約電力および予定使用電力量

1 予定契約電力 134kW

（ただし、各請求月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。）

2 予定使用電力量 83,200kWh

（月別の予定使用電力量は、別紙1のとおり）

(3) 電力量等の検針

自動検針装置	有
電力会社の検針方法	遠隔自動検針
計量器の構成	変成器付複合計器（時間帯別・精密級） 型式 AM3E 仕様 交流3相3線式 110 ボルト 5 アンペア 50 ヘルツ 計器定数 1,000 パルス/kWs 1,000 パルス/kvars パルス定数 50,000 パルス/kWh（パルス記号SP）

(4) 需給地点

別添「電気引込位置図面」のとおり。

(5) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

(6) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

4. その他

- (1) 力率は契約期間中100%を保持する予定である（自動力率調整装置なし）。
- (2) フリッカ発生機器等、電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 非常用自家発電設備を有していない。
- (4) 太陽光発電設備は有していない。
- (5) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般送配電事業者が定める電気最終保障供給約款によるものとする。

なお、入札価格の算定にあつては、力率は100%とし、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金及び燃料費調整並びに市場価格調整は考慮しないこととする。

- (6) 電力供給における料金その他の計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。
  - ① 契約電力及び最大需要電力の単位は、1kWとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
  - ② 使用電力の単位は、1kWhとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。
  - ③ 力率単位は1%とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入することとする。
  - ④ 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は小数点以下を切り捨てる。
- (7) 受注者は、本業務終了後翌月10日までに、供給元電源情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電源の比率について確認できる資料として、特定電源割当証明書

(別紙2)を農林水産研修所つくば館に提出すること。また、再生可能エネルギー電気の供給に用いた証書の写しを、農林水産研修所つくば館と協議により定めた期間内に提出すること。なお、提出された証書の写しに記載されている情報が「3. 仕様 供給電力の種類等」を満たしていない場合、受注者は「3. 仕様 供給電力の種類等」を満たす証書を追加で購入し、その証書の写しを農林水産研修所つくば館に提出する等により補修すること。

(8) 料金の請求・支払等に関する事務処理については、担当職員と打合せを行うこと。

①料金の支払いは、農林水産研修所つくば館及び需要場所において電気を使用する者(以下「自販機設置者等」という。)から支払うこととする。

②受注者は毎月はじめに、電気使用量を農林水産研修所つくば館に通知することとする。③農林水産研修所つくば館は、農林水産研修所つくば館及び自販機設置者等の負担額を計算し、受注者へ通知することとする。

④発注者は③の負担額通知に基づき、農林水産研修所つくば館及び自販機設置者等それぞれに対し請求を行うこととする。

⑤受注者への支払いについては、受注者の口座に振り込むこととする。

なお、事業者の料金支払遅延等、料金の支払等について疑義が発生した場合にあっては、担当職員を経由してこれに対応するものとする。

(9) 本仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者が協議して定めるものとする。

## 5. 環境関係法令の遵守

受注者は、本業務の実施に当たり、関係する環境関係法令を遵守するものとする。

### (1) エネルギーの節減

エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律(昭和54年法律第49号)

### (2) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分

国等による環境物品等の調達の推進に関する法律(平成12年法律第100号)

### (3) 環境関係法令の遵守等

地球温暖化対策の推進に関する法律(平成10年法律第117号)

国等における温室効果ガス等の排出の削減に考慮した契約の推進に関する法律(平成19年法律第56号)

## 6. 環境関係法令の遵守以外の事項

受注者は、本業務の実施に当たり、新たな環境負荷を与えることにならないよう、事業の最終報告時に様式を用いて、以下の取組に努めたことを(別紙3)の「みどりチェック実施状況報告書」として提出すること。なお、全ての事項について「実施した／努めた」又は「左記非該当」のどちらかにチェックを入れるとともに、ア～エの各項目について、一つ以上「実施した／努めた」にチェックを入れること。

(ア) 環境負荷低減に配慮したものを調達するように努める。

(イ) エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況

の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。

（ウ）廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。

（エ）みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

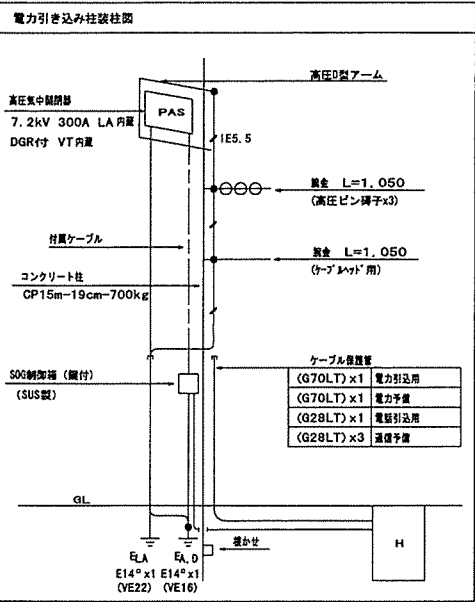
## 月別予定使用電力量

(単位:kwh)

使用年月	予定使用電力量		
	夏 季	その他季	合 計
令和8年4月		4,600	4,600
令和8年5月		3,500	3,500
令和8年6月		6,000	6,000
令和8年7月	9,600		9,600
令和8年8月	6,600		6,600
令和8年9月	5,800		5,800
令和8年10月		3,300	3,300
令和8年11月		6,200	6,200
令和8年12月		10,100	10,100
令和9年1月		10,700	10,700
令和9年2月		9,200	9,200
令和9年3月		7,600	7,600
合 計	22,000	61,200	83,200

(注)4月から10月分は7年度実績(100kwh未満は切上げ)。11月から3月分は、6年度実績に6年4月～10月に対しての7年4月～10月に対する平均増加率を掛けて算出。

別添「電気引込位置図面」



注記

1. 配管配線凡例

EM-CE5.5<sup>5</sup>-3C (FEP30)

2. 凡例

① : ハンドホール

② : 建設標準 (コンクリート製)

3. 特記なき配管埋設深さは、G-600とする。但し、緑地はG-300とする。(除く高圧管線)

配管配線凡例

① A	6kV EM-CET38 <sup>B</sup>	(G70LT)	電力引込ケーブル
② B	EM-CEE2 <sup>B</sup> -2C	(G28LT)	電力予備
③ C	6kV EM-CET38 <sup>B</sup>	(FEP100)	電力引込ケーブル
④ D	EM-CEE2 <sup>B</sup> -2C	(FEP100)	電力予備
⑤ E	6kV EM-CET38 <sup>B</sup>	(FEP30)	電力引込ケーブル
⑥ F	EM-CEE2 <sup>B</sup> -2C	(FEP30)	電力予備
⑦ G	EM-CEE2 <sup>B</sup> -2C	(FEP100)	電力引込ケーブル
⑧ H	EM-CET22 <sup>B</sup>	(FEP50)	PD-1
⑨ I	EM-5C-FB	(FEP30)	屋外カメラ
⑩ J	EM-CPEE0.9 <sup>B</sup> -3C	(FEP30)	PAC-1

① A : SP-G1A	台数	39台	② G : SP-G2	台数	1台
	・ 発光体 : 18[電球色発光体 (放電発光)] x 1灯 ・ 点灯回路内蔵 ・ 寸法 : φ120x950H ・ 材質 : 本体 アルミダイキャスト グロブ : ポリカーボネート ポール : ステンレス ・ 外灯用コンクリート基礎 200φ x 300			・ 発光体 : 165[電球色発光体 (放電発光)] x 1灯 ・ 点灯回路内蔵 ・ 寸法 : φ610x550H ・ 材質 : 本体 アルミ鋳物 グロブ : アクリル (透明・光熱線直付) 天板 : ステンレス ポール : 鋼管 (ポリエステル樹脂粉体塗装) 4.5m ・ 外灯用コンクリート基礎 300φ x 450	
③ G : SP-G3	台数	19台	④ H : 屋外カメラ	台数	1台
	・ 防雨型 ・ 白色LED12個・狭角タイプ ・ 光束半減時間 : 約40000時間 ・ 枠 : ステンレス (ミディアムグレーメタリック)			電源 AC24V 50Hz (DC12V) 像素子 1/3型1T-CCD 水平 : 600TV本 (中心部) , 360TV本 (中心部) 21倍電動ズームレンズ、屋外用カメラハウジング、 ハウジング固定雲台、両軸多量制御リレーボックス	

① A

② T3	EM-CE5.5 <sup>5</sup> -3C x 1 (FEP30)
③ T1, T2	EM-CE5.5 <sup>5</sup> -3C x 2 (FEP50)
④ T1, T2	EM-CE5.5 <sup>5</sup> -3C x 2 (FEP50)

配置図・構内配電線路、構内通信線路 1/200

図名	農林水産研究所生活技術研修館 電気設備工事	図番	01/50
所在	茨城県つくば市援戸字久保748-1外	縮尺	1/200
図面	配置図・構内配電線路図、通信線路図	図日	平成18年3月15日
内容		図者	戸澤 勝弘



特定電源割当証明書

分任負担行為担当官  
農林水産研修所つくば館 殿

〇〇県〇〇市〇〇  
株式会社〇〇〇  
代表取締役 〇〇 〇〇

以下の通り農林水産研修所つくば館に電力を供給したことをここに証する。  
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、農林水産研修所つくば館に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報  
お客様番号 〇〇〇〇  
需要施設名 農林水産研修所つくば館  
需要施設住所 茨城県つくば市榎戸748-1  
契約電力 〇〇〇kW

2 供給期間  
令和8年4月1日～令和9年3月31日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報(環境価値の属性情報は別添のとおり)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生エネルギー由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再生エネルギー比率 (%)【A/B】													

担当者等連絡先  
部署名：  
責任者  
担当者  
TEL：  
FAX：  
E-mail：

別添

環境価値の属性情報(見込みを含む)

環境価値の付与に 使用した証書の種類	供給元発電所名	住所	発電設備	環境価値 移転量 (kWh)	発電期間	認証番号
FIT非化石証書(再生エネルギー指定)	〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
非FIT非化石証書(再生エネルギー指定)	〇〇発電所	〇〇府〇〇市〇〇	風力	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)						

様式

## みどりチェック実施状況報告書

事業名	
事業者名	
担当者・連絡先	

以下のア～カの取組について、実施状況を報告します。

ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・対象となる物品の輸送に当たり、燃料消費を少なくするよう検討する（もしくはそのような工夫を行っている配送業者と連携する）。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・対象となる物品の輸送に当たり、燃費効率の向上や温室効果ガスの過度な排出を防ぐ観点から、輸送車両の保守点検を適切に実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・農林水産物や加工食品を使用する場合には、農薬等を適正に使用して（農薬の使用基準等を遵守して）作られたものを調達することに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事務用品を使用する場合には、詰め替えや再利用可能なものを調達することに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・事業実施時に消費する電気・ガス・ガソリン等のエネルギーについて、帳簿への記載や伝票の保存等により、使用量・使用料金の記録に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するオフィスや車両・機械等について、不要な照明の消灯やエンジン停止に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するオフィスや車両・機械等について、基準となる室温を決めたり、必要以上の冷暖房、保温を行わない等、適切な温度管理に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用する車両・機械等が効果的に機能を発揮できるよう、定期的な点検や破損があった場合は補修等に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・夏期のクールビズや冬期のウォームビズの実施に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・臭気が発生する可能性がある機械・設備（食品残さの処理や堆肥製造等）を使用する場合、周辺環境に影響を与えないよう定期的に点検を行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・臭気や害虫発生の原因となる生ごみの削減や、適切な廃棄などに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・食品保管を行う等の場合、清潔な環境を維持するため、定期的に清掃を行うことに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・事業実施時に使用する資材について、プラスチック資材から紙などの環境負荷が少ない資材に変更することを検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・資源のリサイクルに努めている（リサイクル事業者に委託することも可）。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するプラスチック資材を処分する場合に法令に従って適切に実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

オ 工事等を実施する場合は、生物多様性に配慮した事業実施に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・近隣の生物種に影響を与えるような、水質汚濁が発生しないよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・近隣の生物種に影響を与えるような、大気汚染が発生しないよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・施工にあたり使用する機械や車両について、排気ガスの規制に関連する法令等に適合したものを使用する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）

カ みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・「環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）チェックシート解説書 ー民間事業者・自治体等編ー」にある記載内容を了知し、関係する事項について取り組むよう努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業者として独自の環境方針やビジョンなどの策定している、もしくは、策定を検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・従業員等向けの環境や持続性確保に係る研修などを行っている、もしくは、実施を検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業現場における、作業安全のためのルールや手順などをマニュアル等に整理する。また、定期的な研修などを実施するように努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・資機材や作業機械・設備が異常な動作などを起こさないよう、定期的な点検や補修などに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業現場における作業空間内の工具や資材の整理などを行い、安全に作業を行えるスペースを確保する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・労災保険等の補償措置を備えるよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由（ ）